

【様式 2】

学校関係者評価書

学校名 鳥栖市立鳥栖小学校

1 学校関係者評価実施状況

- (1) 学校関係者評価実施日 令和 6 年 2 月 1 9 日 (月)
- (2) 資料 (評価の参考とした資料)
- ・学校評価最終評価 (自己評価)
- (3) 評価者氏名
- ・学校運営協議会委員 6 名

2 評価

(1) 学校運営について

- ①目標の妥当性及び達成状況
- ・目標も妥当であり、概ね達成できている。
- ②学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性
- ・ICT の活用や成績 2 期制が業務改善につながっていることはよい。
 - ・家庭学習の定着については、保護者の理解と協力が必要不可欠である。
- ③改善方策の適切さ
- ・保護者も学ぶ機会を設ける。例えば、学力向上、情報モラル教育、読書の推進などの講演会など。

(2) 教育活動について

- ①目標の妥当性及び達成状況
- ・目標も妥当であり、概ね達成できている。
- ②学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性
- ・開かれた学校づくりのところは、保護者が「地域の人材や資源をいかした体験活動ができている」と実感しているのに比べて、教員の意識は少し低かった。その理由を探り、次年度に生かす。
- ③改善方策の適切さ
- ・地域の人材や資源を活用した体験学習を各教科や総合的な学習の時間に積極的に取り入れて計画し、学校運営協議会や PTA も教育計画を共有しておけば、教師の負担を少なくして学習を支援できると考える。

3 その他学校に対する意見や提言

○学校訪問をしたときに、児童の靴箱の古さや会議室・和室などにエアコンがないことが気になった。要求していきたいところではあるが、これから数年のうちに建て替え工事があるのであれば、その間、安全面や児童・教職員の体調管理には十分留意しなければならない。